

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月7日

上場会社名 ソネット・メディア・ネットワークス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6185 URL http://www.so-netmedia.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 地引 剛史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 中川 典宜 TEL 03 (5435) 7931
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	3,183	—	87	—	87	—	54	—
28年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 53百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	19.12	16.31
28年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成29年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	3,484	2,584	74.2	889.68
28年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,584百万円 28年3月期 ー百万円

(注) 平成29年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	—	300	—	300	—	225	—	78.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 平成29年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）ソネット・メディア・トレーディング株式会社
除外 1社 （社名）－

（注）詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	2,904,900株	28年3月期	2,829,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	30株	28年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	2,859,663株	28年3月期2Q	－株

（注）平成28年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、期中平均株式数（四半期累計）を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

当社グループが事業を展開しているインターネット広告市場は、スマートフォンの普及や通信環境の整備等により、引き続き拡大を続けております。「2015年(平成27年)日本の広告費」(株式会社電通調べ)によると、平成27年のインターネット広告費は前年から10.2%増加して1兆1,594億円、運用型広告費においては、前年比21.9%増の6,226億円と前年に引き続き高い成長を示しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、マーケティングテクノロジー事業において、コアプロダクトであるDSP「Logicad(ロジカド)」の商品力強化に取り組みました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社の売上高は3,183,235千円、営業利益は87,165千円、経常利益は87,350千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は54,663千円となりました。

当社グループはマーケティングテクノロジー事業の単一セグメントであります。取扱サービス別の売上高の概況は次のとおりであります。

1. DSP

広告主の広告配信効果を最適化するための広告買付プラットフォームであるDSP「Logicad」の提供を行っております。当第2四半期累計期間は、コアテクノロジーの一つである、人工知能「VALIS-Engine(ヴァリス・エンジン)」を活用した新商品「Logicad潜在顧客ターゲティング」の販売立ち上げに注力しました。また、前事業年度に提供を開始した「ダイナミック・クリエイティブ」及び「テレビCMリアルタイム連動型広告」の販売を強化致しました。その他、スマートフォンに対応した広告サービスとして、「リエンゲージメント広告」や「オーディエンスターゲティング広告」等の新商品の提供を開始しました。

その結果、広告キャンペーン数が安定的に増加した為、DSPの売上は1,761,423千円となりました。

2. アフィリエイト

当社グループの連結子会社であるソネット・メディア・トレーディング株式会社において、広告主と媒体を限定したクローズド型アフィリエイト「SCAN(スキャン)」の提供を行っております。当第2四半期累計期間は、営業体制の強化による広告商材の拡販に努めました。その結果、アフィリエイトの売上は1,259,993千円となりました。

3. メディアプランニング

親会社であるソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社が保有するポータルサイト「So-net(ソネット)」の広告枠の企画及び仕入販売を中心に媒体の広告収益最大化を支援する事業を行っております。当第2四半期累計期間は、ポータルサイト「So-net」の広告枠の企画及び仕入販売に注力しました。その結果、メディアプランニングの売上は161,818千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は3,484,901千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金1,671,515千円、売掛金846,738千円、ソフトウェア529,726千円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は900,499千円となりました。その主な内訳は、買掛金680,419千円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は2,584,402千円となりました。その主な内訳は、資本金885,816千円、資本剰余金1,916,776千円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は1,671,515千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動においては、税金等調整前四半期純利益を87,350千円、減価償却費を85,010千円計上しました。その結果、営業活動により得られた資金は151,118千円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動においては、ソフトウェア等の無形固定資産の取得による支出が168,512千円、サーバー等の有形固定資産の取得による支出が40,722千円となりました。その結果、投資活動により使用した資金は209,235千円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動においては、株式の発行による収入が11,992千円となりました。その結果、財務活動により得られた資金は11,366千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月10日付「平成28年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表した通期の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、ソネット・メディア・トレーディング株式会社を新たに設立したため、同社を連結の範囲に含めております。なお、ソネット・メディア・トレーディング株式会社は当社の特定子会社に該当しております。

また、特定子会社の異動には該当していませんが、当第2四半期連結会計期間において、So-net Media Networks Taiwan Corporation を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,671,515
売掛金	846,738
その他	54,073
貸倒引当金	△762
流動資産合計	2,571,565
固定資産	
有形固定資産	198,846
無形固定資産	
ソフトウェア	529,726
その他	80,456
無形固定資産合計	610,182
投資その他の資産	
その他	104,589
貸倒引当金	△282
投資その他の資産合計	104,307
固定資産合計	913,336
資産合計	3,484,901
負債の部	
流動負債	
買掛金	680,419
未払法人税等	42,934
その他	139,824
流動負債合計	863,178
固定負債	
資産除去債務	27,045
その他	10,275
固定負債合計	37,321
負債合計	900,499
純資産の部	
株主資本	
資本金	885,816
資本剰余金	1,916,776
利益剰余金	△217,264
自己株式	△81
株主資本合計	2,585,246
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	257
為替換算調整勘定	△1,102
その他の包括利益累計額合計	△844
純資産合計	2,584,402
負債純資産合計	3,484,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,183,235
売上原価	2,604,376
売上総利益	578,858
販売費及び一般管理費	491,692
営業利益	87,165
営業外収益	
受取利息	4
受取配当金	12
雑収入	696
その他	5
営業外収益合計	719
営業外費用	
支払利息	77
投資有価証券評価損	137
支払手数料	315
その他	4
営業外費用合計	534
経常利益	87,350
税金等調整前四半期純利益	87,350
法人税、住民税及び事業税	35,838
法人税等調整額	△3,151
法人税等合計	32,686
四半期純利益	54,663
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	54,663

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	54,663
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	257
為替換算調整勘定	△1,102
その他の包括利益合計	△844
四半期包括利益	53,819
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	53,819
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	87,350
減価償却費	85,010
受取利息及び受取配当金	△17
支払利息	77
売上債権の増減額(△は増加)	31,204
仕入債務の増減額(△は減少)	22,175
その他	△42,523
小計	183,277
利息及び配当金の受取額	17
利息の支払額	△77
法人税等の支払額	△32,099
営業活動によるキャッシュ・フロー	151,118
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△40,722
無形固定資産の取得による支出	△168,512
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209,235
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	11,992
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△544
自己株式の取得による支出	△81
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,366
現金及び現金同等物に係る換算差額	△184
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△46,935
現金及び現金同等物の期首残高	1,718,451
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,671,515

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間において、ストック・オプションとしての新株予約権の権利行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ5,996千円増加しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が885,816千円、資本準備金が1,171,801千円となっております。